

令和 6 年 2 月 2 8 日

南相馬市議会議長

会派名 友和会
代表者氏名 代表 今村 裕

調査研究報告書

- 1 期間 令和 6 年 2 月 8 日（木）～令和 6 年 2 月 9 日（金）
- 2 参加者 菊地 洋一 田中 一正
..... 大場 裕朗 中川 庄一
.....
.....
- 3 旅行先及び調査研究内容 別紙のとおり

調査研究内容

月日	令和 6 年 2 月 8 日（木）～令和 6 年 2 月 9 日（金）
旅行先	福島県庁
調査研究事項	福島イノベーションコースト構想について ほか
〔 内容 〕	
福島イノベーションコースト構想について	
・ 南相馬市への波及効果について	
6 つの重点分野を位置づけ、福島ロボットテストフィールド等の拠点整備を含めた主要プロジェクトの具体化に加え、産業集積の実現、教育、人材育成、交流人口の拡大などに向けた取組を進める。	
本市には、ロボットテストフィールド、医療機関では TR センター浜通りサテライト、創薬アルカリス等があり、今後期待できる企業が立地されている。	
人口減少に伴う中で小中高を含めた県取組について	
県立高等学校改革後期実施計画（令和 6 年度～令和 10 年度）の概要の説明を受け令和 5 年度には 11 校を 6 校に再編整備し、計画期間内に県立高校 25 校を 13 校に再編整備する。	
県内小中学校でも毎年 20 校の廃止が進んでいる。	
農業の再生について	
・ 第 2 期復興・創生期間後の対応について	
・ 大型ほ場の農機補助について	
・ 水不足の対応について	
県道 50 号線（浪江三春線）の整備状況について	
県道 50 号線についてはほぼ完了しており、浪江三春線のバイパス（小出谷工区）整備に着手。当事業は浪江町大字昼曽根地内から葛尾村大字葛尾地内までの延長約 5.5 km で高低差が 260 m の区間を約 1.5 km と約 3.5 km の 2 つのトンネルと請戸川を渡河する約 70 m の橋梁で結ぶ計画。	
浜通りと仲通りとの結びつきが強くなり、交流人口の拡大に繋がり、利便性も良くなる。	
県道及び 2 級河川の土砂、除草対策について	
県で除草機械を購入し、市町村、愛護団体、維持委託会社は無償貸与することにより除草の省力化、効率化を図る（H30～R5 購入 96 台）	